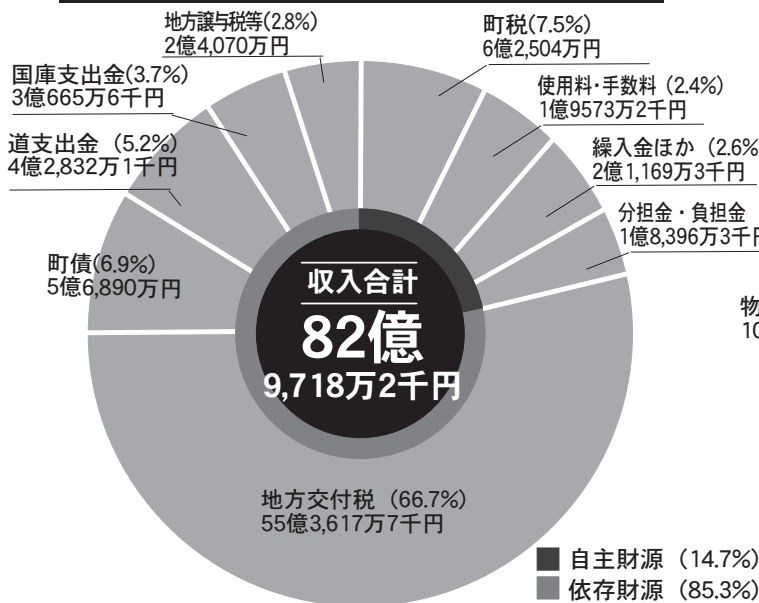


予算

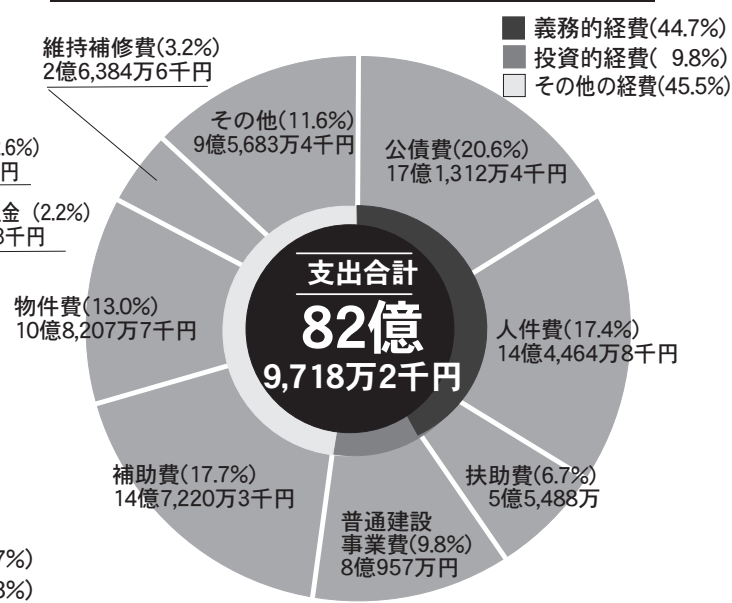
平成25年度の予算が3月議会で認められ、一般会計予算は82億9,718万2千円（前年度と比べ、3,607万5千円（-0.4%）の減額）を町づくりの基本的な経費として、スタートすることになりました。

今まで同様事務の見直しをはじめとした様々な改革に取り組み、町の規模にあった財政運営を進めます。

一般会計収入（歳入）の内訳



一般会計支出（歳出）の内訳



項目	内容	
収入	町税	町民税、固定資産税など
	使用料・手数料	施設などの使用料、各種証明手数料など
	繰入金	積み立てている基金から使われる財源など
	分担金・負担金	特定の利益を受けた（受ける）人に負担金など
	地方交付税	地方公共団体の財政力に応じて、国税から一定の基準により配分される財源
	町債	国や銀行などからの借入金
	道支出金・国庫支出金	特定の事業に対して北海道や国から交付される財源
支出	その他	土地・建物貸付収入、前年度の繰越金など
	公債費	借入金の返済にかかる経費
	人件費	職員の給料、議員報酬など
	扶助費	高齢者・児童・心身障害者などに行っている様々な支援に要する経費
	普通建設事業費	道路・学校などの公共施設の新増設事業を行う経費など
	補助費	各団体に対する助成金や一部事務組合への負担金など
	物件費	賃金・旅費・需用費・役務費など
	維持補修費	道路や河川などの維持的な経費
その他	特別会計への繰出金や基金への積立金など	

特別会計	予算金額等
国民健康保険事業特別会計	17億1,880万3千円
後期高齢者医療特別会計	1億2,174万9千円
介護保険事業特別会計	9億9,294万5千円
介護サービス事業特別会計	3,625万3千円
簡易水道事業特別会計	8億1,165万4千円
営農用水道等事業特別会計	2,601万2千円
公共下水道事業特別会計	4億1,647万8千円
漁業集落排水事業特別会計	645万6千円
風力発電事業特別会計	5,536万3千円

企業会計	予算金額等
収益的収支	12億4,714万5千円
資本的支出	7,043万5千円

一般会計 町の会計の中心をなすもので、行政運営の基本的な経費が組み込まれている会計
特別会計・企業会計 一般会計に対して、特定の事業を区別して別個に処理するための会計

3 自然と共生する安全なまち

(1) 上下水道の整備

水道事業では、貝取瀬地区及び湯の尻地区の配水管工事を約6km、また久遠配水池の築造工事など付帯する給水工事を実施します。

下水道事業では、北檜山市街地の雨水排水工事を実施、北檜山下水処理場は維持修繕計画を策定します。

(2) 環境衛生対策の推進

家庭ごみ減量化や分別収集の徹底、再資源化などについて積極的な啓発活動を推進し、資源ごみ回収事業への助成を行い、不法投棄や野焼きの未然防止など環境保全と環境美化への意識の高揚を図ります。

狩場葬苑の火葬場排気筒取替工事を行い、適切な維持管理に努めます。

(3) 消防・防災体制

せたな消防署、瀬棚消防署

防支署を平成28年度に統合し、大成消防支署、統合後の瀬棚消防支署は、現在の両総合支所の有効活用を図ることから、整備に向けた設計を実施します。

消防施設では大成区の本陣コミュニティ消防センターの改修工事を実施します。

防災では、北海道南西沖地震から20年が経ちます。町が経験をした災害を風化させることなく、関係機関相互の連絡体制を確立するとともに、町内会・自主防災組織による自主避難及び防災体制の構築を図り、全町での総合防災訓練を実施します。

地域の皆さんの意見を主体として（仮称）地区防災計画の策定を引き続き進めます。

河川の整備では、後志利別川本流の河道改修、太櫓川などの改修工事や真駒内川の調査が実施されます。早期完成に向け国や北海道に要請します。

4 多様な交流を生む賑いのある快適なまち

(1) 道路網の整備

国道では、地域高規格道路「渡島半島横断道路」及び国道229号の整備促進を引き続き要請します。

開発道路北檜山大成線は、平成25年4月末から供用開始であり、大成区太田地区と北檜山新成地区とがつながり、新たな交通ネットワークの構築、災害による孤立化集落を解消します。

道道では、北檜山大成線の狭隘箇所を拡幅改良の早期完成と、八雲北檜山線の道路改良について引き続き要請します。

町道では、国道229号の通行止めの際の迂回路として町道島歌線の改良を図り、また町道雲内線の災害防除工事を実施します。



5 豊かな人間性と文化をはぐくむまち

(1) 教育の充実

子どもたちが自ら夢と希望を持ち、学ぼうとする

6 みんなでつくるまち

(1) 協働のまちづくり

町民主体によるまちづくりの推進が図られることを目的に、町内会等が自主的に行うコミュニティ活動、また自主防災組織を結成し活動を支援する「せたな町地域活動等推進事業補助金」を創設しました。

地域間の連携では、長万部町、八雲町、今金町、せたな町での北渡島・檜山北部4町地域連携会議において昨年は、口蹄疫等が発生した場合の家畜防疫対策での相互協力協定を締結しました。本町第一次産業の安全対策を図ります。

心豊かな生活を送るための学習活動に支援し、生きがいのある生活環境づくりを進めます。

る意欲を育むため、町教育委員会や学校、家庭や地域社会の方々と連携を図り、教育の充実に努めます。